



北海道全体が被災！

平成30年北海道胆振東部地震

平成30年9月6日午前3時8分ごろ、北海道胆振地方東部を震源とした地震が発生し、北海道では観測史上初となる震度7を記録しました。この地震の影響で道内全域が停電、一部の地域では断水が発生し、ライフラインが寸断されました。

当別町では震度4の揺れを観測しましたが、死者、負傷者、建物の全壊、半壊のような大きな被害はありませんでした。しかし、地震直後から町内全域でも停電が発生。日の出前の暗い時間帯か

ら停電に見舞われ、いつまた余震がくるのか、停電はいつまで続くのかと不安に感じた方も多かったようです。

今後も余震がいつ起きるのかという不安はぬぐいきれませんが、災害に備える「防災」と災害時の被害を少しでも減らす「減災」は、日常から準備することができます。今回の地震災害を契機に、家庭や地域で考えてみましょう。

日ごろからできること いざという時に備えて家庭で準備！

大災害が発生した場合、停電や断水が発生したり、道路の損壊などにより、防災機関による救援活動がすぐにはできない場合もあります。災害発生後の数日間は各家庭で生活できるように備えましょう。



最初にもち出す 非常持出品 家族構成を考えて必要な分だけ用意し、避難時にすぐに取り出せる場所にひとまとめに保管しましょう。

復旧までを支える 非常備蓄品 少なくとも各家庭 **3日分** を用意しましょう。

懐中電灯

1人に1つが目安
※予備電池も



非常食・水

乾パン、缶詰、ペットボトルの水など
※火を通さずに食べれるもの
※乳児がいる場合は粉ミルク



携帯ラジオ

手回し充電やソーラー充電に対応したものが便利



こんなものも便利

上着・下着、タオル、軍手、ライター、ビニール袋、ティッシュ、生理用品、紙おむつ、哺乳瓶など



貴重品



救急医療品



食料

レトルト食品、インスタント食品、缶詰
※少なくとも3日分



飲料水

※1人1日あたり
3リットル程度が目安



1人1日あたり
3リットル

燃料その他

卓上コンロ、固形燃料、予備のガスボンベ、毛布、寝袋、トイレトーパー、使い捨てカイロ等



- 消費期限を切らさないために、日常的に非常食のストックを食べて、新しい商品と交換しながら備蓄する方法「ローリングストック法」をとりましょう（レトルト商品やインスタント商品など）。
- 突然の断水に備えて、お風呂の水を貯めておきましょう。トイレを流す時などの生活用水に利用できます。

地震からの学びと今後の備え

携帯電話やスマートフォンが普及し、今回の災害では家族の安否確認や防災情報等を集めるために、スマートフォン等を使用した方が多かったことと思います。災害から感じたこと、あったら良かったものなどを、今後の万が一のために準備しましょう。

①冬期間の停電に備え、電気を使用しない暖房器具を準備しましょう。

電池式石油ストーブやカセットガスストーブなど、いろいろなタイプがあります。

②モバイルバッテリー（携帯電話等の予備電源）を準備しましょう。

事前に充電しておくもの、手回し式やソーラー充電できるタイプなどがあります。

③根拠のない SNS の拡散情報には注意しましょう！

「当別が断水する」との根拠のない情報が出回り、不安を感じた方から役場への問い合わせが、多数ありました。当別町の災害情報はホームページで確認できます。



※今後、災害があった場合には、町のホームページを確認してください。

町では、「大規模災害用トップページ」を活用しています。今回の地震後のアクセス数は通常の6倍となり、多くの方にご利用いただきました。

【大規模災害用トップページ】

災害・緊急情報 | 現在は、緊急災害時専用のトップページが表示されています。通常のトップページを表示させたい場合は、当別町ホームページ(通常版)をクリックしてください。



検索色を変えたい 白 青 赤 文字の大きさ 拡大 標準 Google

はじめての方へ Foreign language サイトマップ 携帯サイト お問い合わせ

2018年9月6日更新

9月6日 3時8分の地震に伴う防災等情報【SNSなどの拡散情報に惑わされないでください】

●7時更新情報

【自主避難所情報その1】

・本町地区 総合体育館
・太美地区 西当別コメセン (5時10分開設)

【停電情報】

町内全域停電(北海道電力に随時確認中)(7時時点)

震災に便乗した「詐欺・悪質商法」にご注意ください

災害後の不安な気持ちにつけ込み「家などの修理や耐震診断」などをもちかける悪質商法が想定されます。不審だと感じた時はご相談ください。

■相談先 町消費生活相談窓口(環境生活課町民生活係内)・☎ 23 - 3209)

総務課からお知らせ

▶避難に関する情報等、緊急のお知らせをメール配信しています

今すぐ登録!

当別町防災情報メール

気象情報や防災情報をメールでお知らせ

- ・ bousai.tobetsu-town@raidan.ktaiwork.jp に空メールを送信して、手続きします。
- ・ 右の二次元バーコードからアドレスの取得も可能です。



▶防災マップを活用してください。

当別町では防災マップ(2016年4月保存版)を配布していますので、今後に備えて一読してください。家庭にない場合は、役場総務課でお渡しもできます。町ホームページからもご覧いただけます。



▶災害をみんなで考える「防災セミナー」

今回の自然災害の経験を受け、皆さんがどのように考え、行動したかについて意見を出し合い、今後どのような対策が必要かを考えます。当日は、段ボールベッドや簡易トイレ等を設置し、避難所に見立てた展示も行います。ぜひ、防災について一緒に考えましょう。

■日時 10月28日(日) 14時~16時30分

■場所 当別小体育館

■講師 及川太美夫氏(オフィス及川防災プランニング代表)

■申込期限 10月15日(月)

■申込先・問合せ 総務課総務係(☎ 23 - 2330)

災害等で建物等に被害が生じた方へ

▶被害届出証明書等を交付しています

ご自身で加入している保険請求等に、被害届出証明書等が必要な方は、お問合せください。

■詳細・問合せ 税務課税務係(☎ 23 - 2332)

▶固定資産税・都市計画税の減免

建物等の被害の状況により、減免を受けられる場合があります。

■詳細・問合せ 税務課資産税係(☎ 23 - 2333)

北海道胆振東部地震の災害義援金

日本赤十字社では、「北海道胆振東部地震義援金」の受け付けをしています。詳細はお問合せください。

■詳細・問合せ 日本赤十字社当別町分区(保健福祉課福祉係内)・☎ 23 - 3019)

9月6日地震の被害状況と町内の様子

地震の揺れによる被害は、地震直後の停電でした。停電の発生から数時間後には、飲料水や火を通さずに食べれるものを中心にした、食料やガソリンを買い求める方が、町内店舗に列をつくりました。



役場庁舎の時計が、地震と同時に停止



地震で地盤沈下が起こり、道路に亀裂が発生

町道二十線
(道道 81 号岩見沢石狩線との
交差点付近、獅子内)



町道田の沢線 (若葉)



食料品などを求めて長蛇の列
(取材協力 ラルズストア当別店)



各ガソリンスタンドにも
長蛇の列

(取材協力 ローソン当別樺戸町店)



物流がストップ
食料品などが空に



(取材協力
セブン-イレブン
当別栄町店)

今回の地震に際しまして、町内をはじめとする企業の方に、さまざまご協力をいただきました。また、北海道三菱自動車販売株からは、非常電源確保用として AC 電源付きの自動車 1 台を無償で貸与していただきました。ありがとうございました。

★防災に関する問合せ

総務課総務係 ☎ 23 - 2330

地震発生の前日、9月5日には 台風21号による大きな被害が！

9月5日の未明から明け方にかけて、台風21号が北海道付近を通過しました。当別町では人的被害はなかったものの、屋根のトタンが飛ぶ、倒木、農家のビニールハウスの損壊などの被害が多くありました。最大瞬間風速は「30.8メートル」を観測。（当別消防署設置「気象観測装置」午前3時53分の記録より）



町内各地で農業用
ビニールハウスが倒壊
被害棟数 334 棟
(9月18日現在)



東裏神社内の樹木が根本から
めくれ上がり多数倒れる

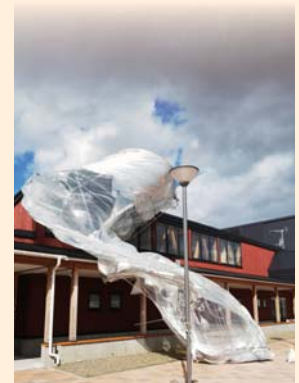
(町道茂平沢線)



樹木が倒れて
通行不能に
(町道高岡東部線)



北海道の記念保護樹木に指定されている「開拓記念樹（イチイ）」も被害に（阿蘇公園内、元町）



北欧の風道の駅とうべつ
農産物直売所前に設置されて
いたビニールハウスも被害に



和風庭園あずまの柱が崩れ倒壊
(白樺公園内)



(町道春日団地線)

伐採木を無料配布します

今回発生した伐採木を、薪などに有効に活用していただける方に配布します。詳細はご連絡ください。

■募集期限 10月15日（月）

■申込み・詳細 建設課建設係 ☎23-3142